

お知らせ

平成29年11月29日

提供先：島根県政記者会

宍道湖で今年初めてアオコを確認しました

国土交通省出雲河川事務所が管理する宍道湖～境水道の区間内で、今年初めてアオコを確認しました。

宍道湖でのアオコ発生の確認は、平成26年以来、約3年ぶりとなります。

【アオコ確認状況】

確認月日：○平成29年11月27日（月）

島根県保健環境科学研究所において湖面確認を行いアオコを確認。

○平成29年11月28日（火）

河川巡視においてアオコを確認。

確認場所：宍道湖湖心の西側及び布志名港付近（別図のとおり）

確認状況：レベル2を確認

発生種：アファニゾメノン

今後の対応：引き続き、国土交通省において状況監視を行うとともに、関係機関と情報共有します。今後のアオコに関する情報はウェブサイトでお知らせします。

なお、レベル4以上のアオコが確認された場合は再度お知らせいたします。

現時点では、直ちに対策が必要な状況ではありません。

問い合わせ先

国土交通省 出雲河川事務所 水環境課

電話 0853(20)1763(直通)

副所長 にしお 西尾 まさひろ 正博

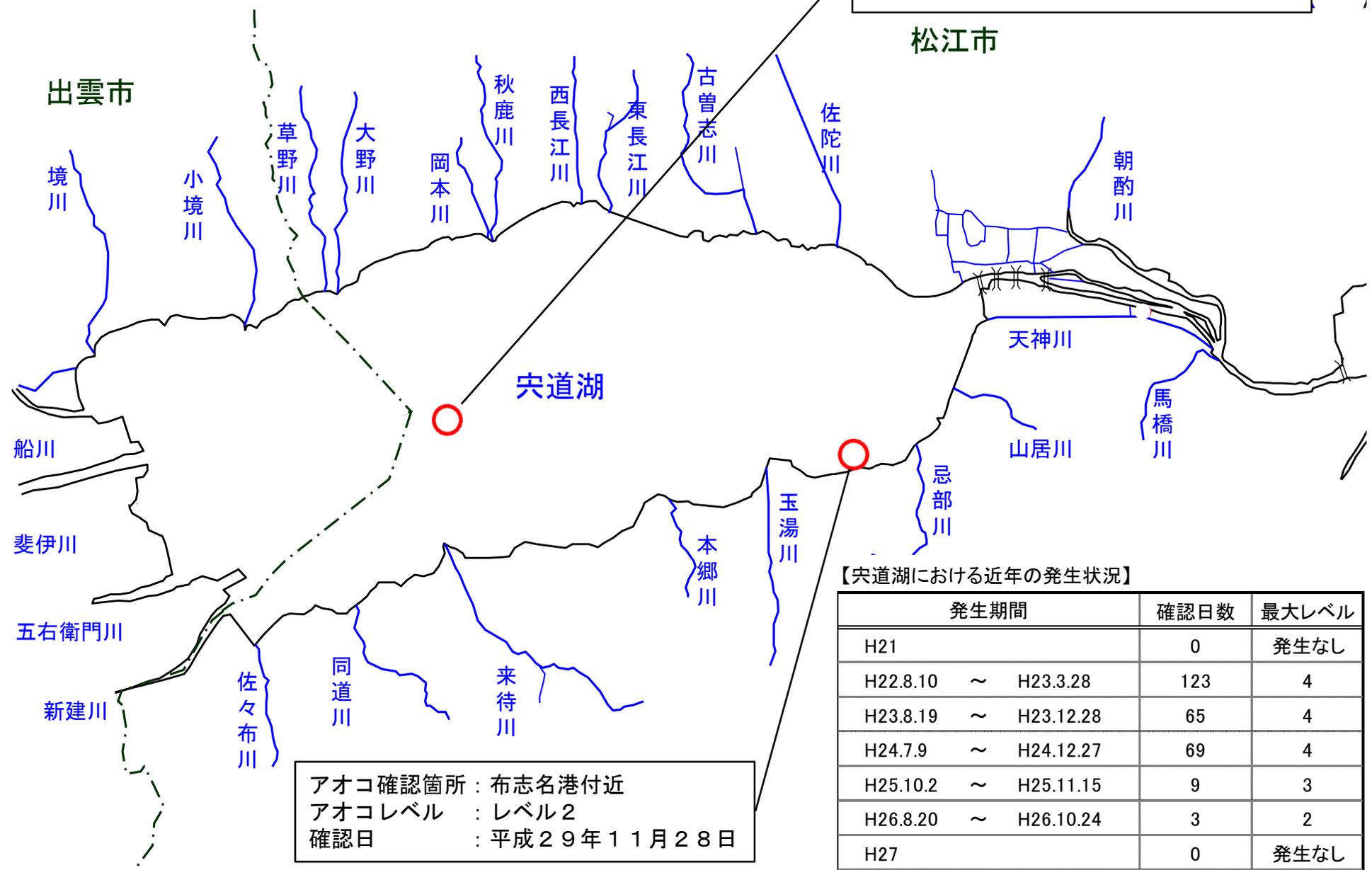
【担当】水環境課長 かわむら 河村 あきら 昭

[別 図]

宍道湖 アオコ発生位置

アオコ確認箇所：宍道湖湖心西側
アオコレベル：レベル2
確認日：平成29年11月27日

松江市



アオコ確認箇所：布志名港付近
アオコレベル：レベル2
確認日：平成29年11月28日

【宍道湖における近年の発生状況】

発生期間	確認日数	最大レベル
H21	0	発生なし
H22.8.10 ~ H23.3.28	123	4
H23.8.19 ~ H23.12.28	65	4
H24.7.9 ~ H24.12.27	69	4
H25.10.2 ~ H25.11.15	9	3
H26.8.20 ~ H26.10.24	3	2
H27	0	発生なし
H28	0	発生なし

	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」